

# 観光都市にいざづくり

—No.26 新座市—

## 【事業の内容】

本市では、首都近郊に在りながら緑豊かで、野火止用水や平林寺等の歴史的  
文化資産も多く残されているという地域の特性を生かし、「雑木林とせせらぎ  
のあるまち新座」をテーマに、市域全体を“屋根のない博物館”、すなわちフ  
ィールドミュージアムとして、市民をはじめ来訪者が各見どころをウォーキン  
グで巡ることのできる環境を整備するとともに、市民ボランティアの皆様の協  
力を頂き、新たな見どころや特産品づくりを進めてきました。

## 【事業年度】

平成 18 年度～

## 【予算額(千円)】

24,996千円

## 【財源】

一般財源（市）

## 【事業実施に至った背景・経緯】

本市では、市民や訪れる人が新座の魅力を再発見し、定住者及び来訪者の増  
加や地域経済の活性化により税収の伸びるまちづくりを実現することを目指し、  
平成 18 年度を観光都市づくり元年と位置付けて、「観光都市にいざづくりア  
クションプラン」に基づき、様々な取組を開始しました。

## 【事業のPRポイント】

観光都市づくりに係る様々な取組では、多くの市民やボランティア団体の方  
に協力を頂いており、市民との連帯と協働による観光都市づくりを進めています。

## ● 主なボランティア活動

**新座市観光ボランティアガイド協会**（委嘱者数 63 人）

平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 1 日現在）

125 組 2,444 人を案内

**観光都市づくりサポーター**（委嘱者数 181 人）

活動内容：野火止用水の清掃、花畑の整備、イベントへの協力、新座みかん園の栽培管理等

## 【事業実績・成果・今後の展開】

平成 20 年度 「雑木林とせせらぎのあるまち新座」のロゴマークを決定

平成 22 年度 新座市のイメージキャラクター「ゾウキリン」が誕生

平成 23 年度 「新座市案内看板デザインガイドライン」を策定

野火止用水流域自治体が参加する「野火止用水サミット」開催

平成 24 年度 観光情報発信の拠点ともなる「ふるさと新座館」が開館

平成 25 年度 野火止用水流域自治体が参加する「野火止用水ご当地グルメ・ゆるキャラ®フェスティバル」を開催

平成 27 年度

### ● 主なイベント・来場者数（延べ人数）

- ・ “すぐそこ新座” 春まつり 3万 2,531 人
- ・ 平林寺半僧坊大祭 2万人
- ・ オープンカフェ 6,200 人
- ・ 市民まつり産業フェスティバル 6万 2,000 人
- ・ 睡足軒の森 紅葉ライトアップ 1万 961 人
- ・ 野火止用水ご当地グルメ・ゆるキャラ®フェスティバル 2,000 人
- ・ 大江戸新座祭り 7万 5,000 人

### ● 新座ブランド認定事業

平成 27 年 11 月認定

新座ブランド認定事業の第 1 弾として、「お土産になる『食』分野の商品」を対象に、特に優れた 10 品を「新座ブランド」に認定しました。

### ● うどん名人認定事業

平成 27 年 11 月認定

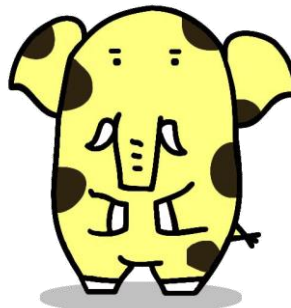
本市の伝統的な食文化である「手打ちうどん」について、自らが有する知識、経験及び技術を指導により継承する活動等を行い、広く市民等にふるさと新座の「手打ちうどん」として発信されている 22 名の方を「新座市手打ちうどん名人」として認定しました。

● 第2次観光都市にいざビジョン及びアクションプラン策定

第1次観光都市にいざビジョンの計画期間（10年）が満了することに伴い、今後10年間の観光都市にいざづくりの指針である第2次観光都市にいざビジョン及びビジョンに基づく具体的な事業の推進計画であるアクションプランを策定しました。



新座市ロゴマーク



新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」

〔 連絡先 〕 観光推進課 観光推進係 048(477)1449